



進路通信 ～ 見通しをもつ ～



第8号 2025.6.26(木) 与那原中学校 進路担当

「もの作り」が好きなら工業高校はどうでしょう？

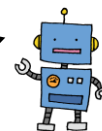
先日、那覇工業高校先生方向け説明会に参加してきましたので、情報を紹介します。

将来は〇〇が作りたい、〇〇会社に就職したいなどの明確な希望がなくても、「もの作りが好き」なら工業高校はどうでしょう？あなたに合う「もの作り」を一緒に探ります。その為に専門科目では1クラス40名を10名ずつの4班に分け、一人一人を大切に学習を実施しています。仮に技術者は向いてないと感じても、営業職や工業高校の教員など、学んだ事を生かせる、技術者以外の進路先を紹介することができます。



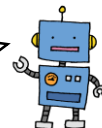
「もの作りがすき」って具体的にどのような人のことですか？

プラモデルやミニ四駆を改造をしたり、自転車の修理に興味があったり、自由工作が好きだったりする人のことです。



数学苦手でオームの法則も苦手でも、大丈夫ですか？

大丈夫です。本人のやる気は必須ですが、専門教科での少人数指導のよさを生かした授業を行っています。



就職と進学は半々

専門高校といえば卒業後はすぐ就職。というイメージをお持ちの方もいると思うのですが、那覇工業全体では就職51.6%、進学48.3%で進学者も約50%います。

人材不足、求職者優位などをNEWSでも聞いた事あると思います。昨年度は700社の企業からの求人がありました。その中には本校を指定校にした企業も170社あり、沖縄電力やトヨタ自動車からも指定校をうけています。もちろん指定校の大学もあります。

令和6年度

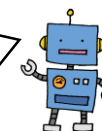
学科別の進学率

	就職率	進学率
機械科	73.30%	26.60%
自動車科	48.00%	52.00%
電気科	54.70%	45.20%
グラフィックアート科	40.00%	60.00%
服飾デザイン科	36.80%	63.10%



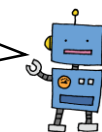
指定校を受けるにはどうしたらいいですか？

評価はもちろんですが、全国の工業高校で実施しているジュニアマイスター（取得した資格や検定、コンテストの成績などを点数化したもの）の得点や得点源などで決まります。



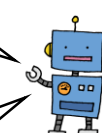
高卒で就職したら、大卒と比べて給料が安いなど悔しい思いをしませんか？

工業は基本、資格で給与が変わり学歴は関係ない場合が多いです。また、大卒と高卒では募集内容が異なりそもそも仕事内容が違います。



県外の企業と競争するために、県内の企業も初任給で20万を超えました。

今まで大卒しか募集してなかった企業が、学歴関係無し、資格で募集に変わった企業もあります。

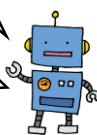




指定校にトヨタ自動車がありますが、季節労働で募集するようなライン作業になるのですか。

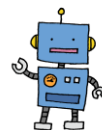
全く違います。製品の品質管理や試作品の製作などに携わります。

指定校を使い、大卒でも就職するのが難しい大企業にも、就職するチャンスがあります。

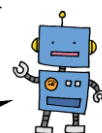


AIの台頭で職を失う危険性はありませんか？

ありません。
AIの台頭ではなくAIとの協働だからです。



完全オートメーション化を心配しているのでしょうか？
そのオートメーション化を開発するのが工業のもの作りですし、維持管理にそれを理解している人材は必要です。



AIとの協働する社会も工業のもの作りの力が必要です。

～ 各学科の紹介 ～

機械科

機械系と制御系の2分野に関する知識や技術の習得を目指します。旋盤室や溶接室などは換気が必要なため、暑いイメージがあると思うが、換気システムがいいので、クーラー完備です。

※機械系とは

旋盤を使い、自動車や飛行機、建築資材、半導体、医療機器などの部品を作ります。

※制御系とは

オートメーション化のプログラム制御します。

自動車科

1,2年生では、車をぶつけた時に修理する技術である板金溶接や塗装と、実際のエンジンを分解して再度組み立てるなどを学習します。3年生では、エンジンの性能を調べたり、車検整備の実習をします。

グラフィックアーツ科

印刷デザインに特化した学科です。写真やシルクスクリーンなどについて学び、絵本やポスター、Tシャツなどを作成し印刷技術について学びます。特に人気なのが3年で学ぶ液晶ダブルットを使用したデザインの勉強です。達人は3Dアニメを作り動かす事までできるようになります。生徒に著作権があるので、HPなどでも紹介できないのが残念です。

電気科

住宅や商業施設などの電気や空調の配線の方法について学びます。卒業後は国家資格である「第2種電気工事士」の学科試験免除があります。また、本学科の卒業生が実務経験を積むことで「第3種電気主任技術者」が交付されます。これは近隣の工業高校にはないシステムで資格の難易度が高いことや所有することで給与があがることから人気のシステムです。

服飾デザイン科

洋服の基礎を学びデザインや制作方法学びます。また、食物調理検定なども学べます。

制作課題

1年：アウターパンツ、甚平、シャツ

2年：ワンピース、襟なしジャケット、浴衣、アレンジシャツ

3年：スーツ、

研究課題（ドレス、フォーマルウェアなど）

※1月17日てだこホールで卒業制作発表あり

定時制課程

定時制課程は機械科と電気科の2学科で、全日制といくつか違いがあります。まず時間で、1校時が4:45から始まり、5校時終了は9:30で全て45分授業になります。また、間に給食時間があります。授業前のアルバイトが認められているので制服もありません。

入学選抜の方法は全日制と同じで、高校入試の問題も同じなので、那覇工業では第二志望に定時制を記入することができます。